

# 二輪車の希望ナンバー制の需要調査について

令和5年12月20日

一般社団法人 全国自動車標板協議会

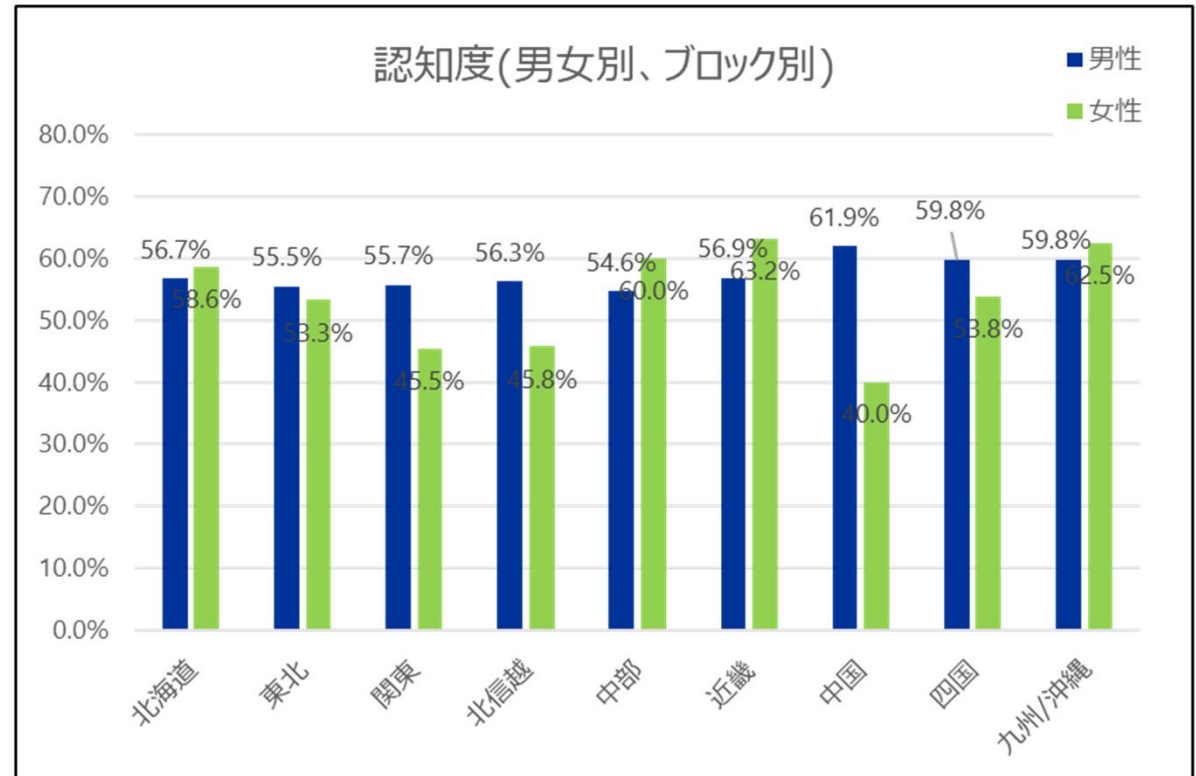
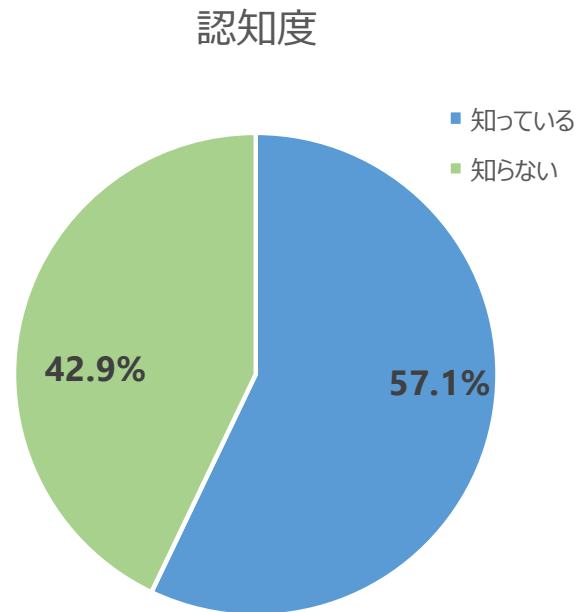
# 1. 二輪車の希望ナンバー制の需要調査における方針

二輪車の希望ナンバー制について、需要や価格帯等を把握するため需要調査を実施した。

調査方法	インターネット調査により二輪車保有者、または将来の購入予定者に対し、検討している制度について国民の反応を確認する												
調査実施方法	<p>■インターネット調査</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●インターネット調査をしている調査会社のURLを活用</li><li>●対象者は当該調査会社に登録するモニターによる回答</li></ul> <p>■調査ステップ</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①予備調査：調査対象者の条件に合うモニターを抽出</li><li>②本調査：抽出された調査対象者にアンケートを実施</li></ol>												
	<table border="1"><thead><tr><th>各分類内訳</th><th>回収数</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 軽二輪保有者</td><td>808</td></tr><tr><td>2 小型二輪保有者</td><td>718</td></tr><tr><td>3 軽二輪購入予定者</td><td>255</td></tr><tr><td>4 小型二輪購入予定者</td><td>291</td></tr><tr><td>合計数</td><td>2,072</td></tr></tbody></table>	各分類内訳	回収数	1 軽二輪保有者	808	2 小型二輪保有者	718	3 軽二輪購入予定者	255	4 小型二輪購入予定者	291	合計数	2,072
各分類内訳	回収数												
1 軽二輪保有者	808												
2 小型二輪保有者	718												
3 軽二輪購入予定者	255												
4 小型二輪購入予定者	291												
合計数	2,072												
調査対象者の条件	<ul style="list-style-type: none"><li>●満16歳以上の方(性別は問わない)</li><li>●軽二輪車、小型二輪車を保有している方、または今後軽二輪車、小型二輪車の購入を予定している方</li><li>●モニター数：合計2,072の回答実績</li><li>●回答者の分布エリア：9ブロックに分けて回答(1ブロックあたり約230) 9ブロック(北海道、東北、関東、北信越、中部、関西、中国、四国、九州/沖縄)</li></ul>												
調査期間	令和5年9月29日～10月1日												
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none"><li>・二輪車の保有状況・購入予定</li><li>・二輪車の希望ナンバー制の認知度</li><li>・二輪車の希望ナンバー制の取り付け意向</li><li>・二輪車の希望ナンバー制の価格帯</li></ul>												

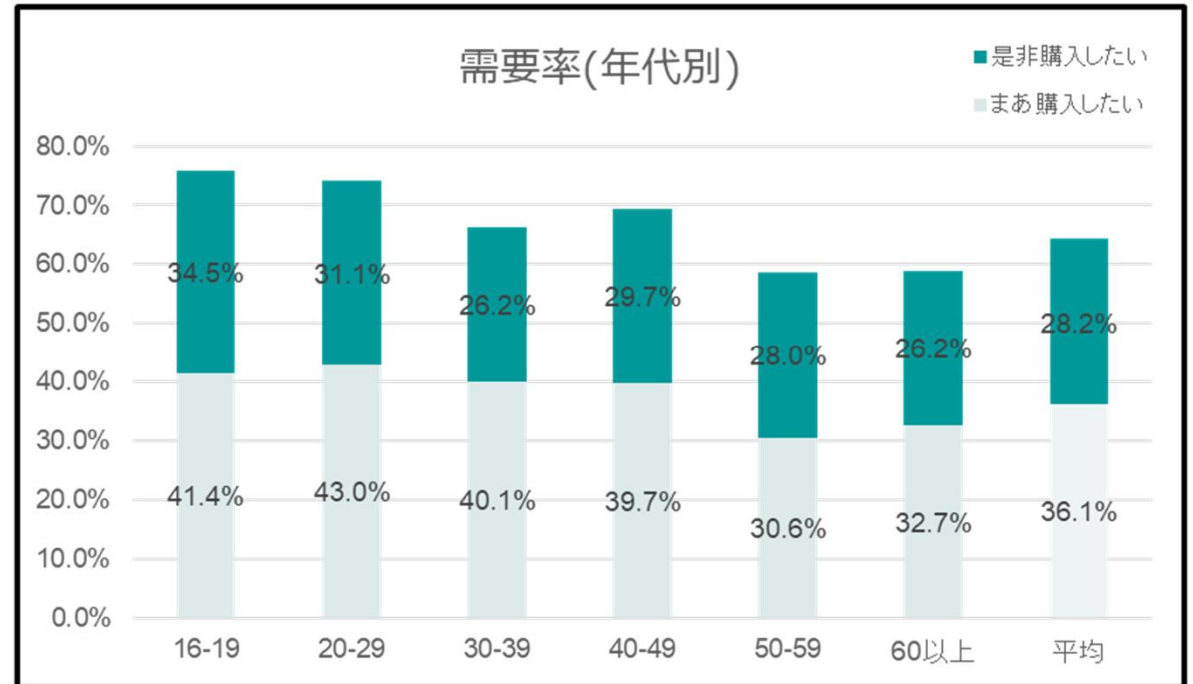
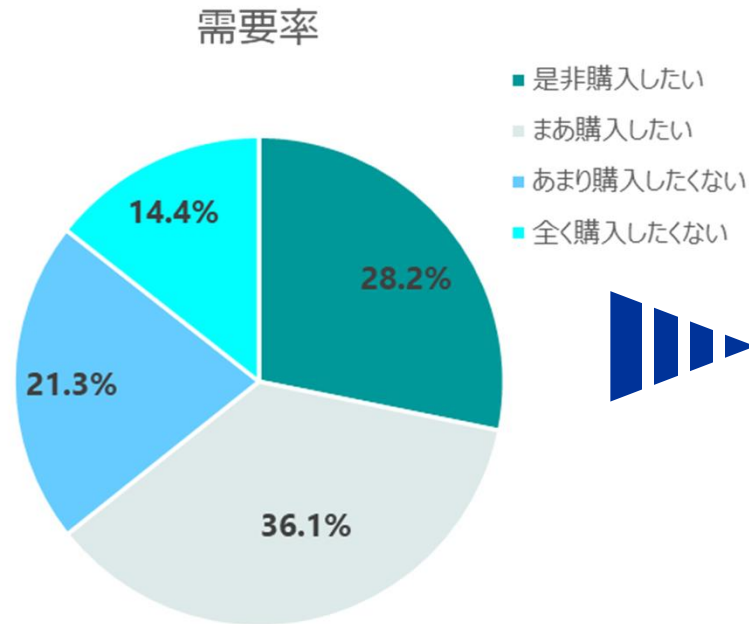
## 2. 二輪車の希望ナンバー制導入の認知度

軽二輪車、小型二輪車に二輪車の希望ナンバー制導入が検討されていることの認知度は57.1%と半数以上である。



### 3. 二輪車の希望ナンバー制の需要率

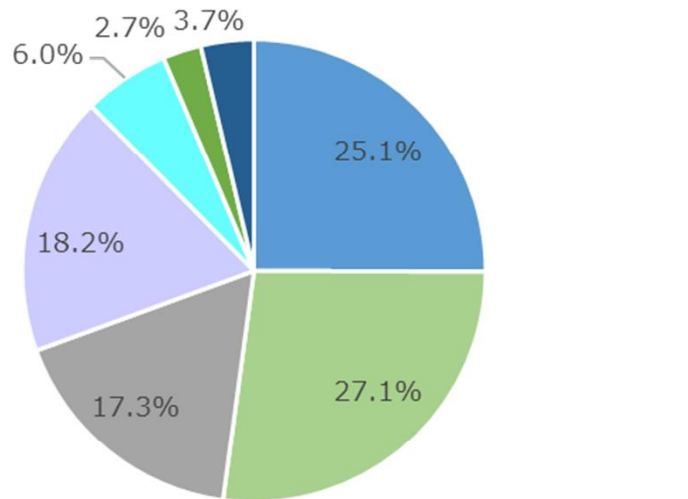
二輪車の希望番号を購入需要率は、是非購入したい・まあ購入したいを含めると64.3%である。



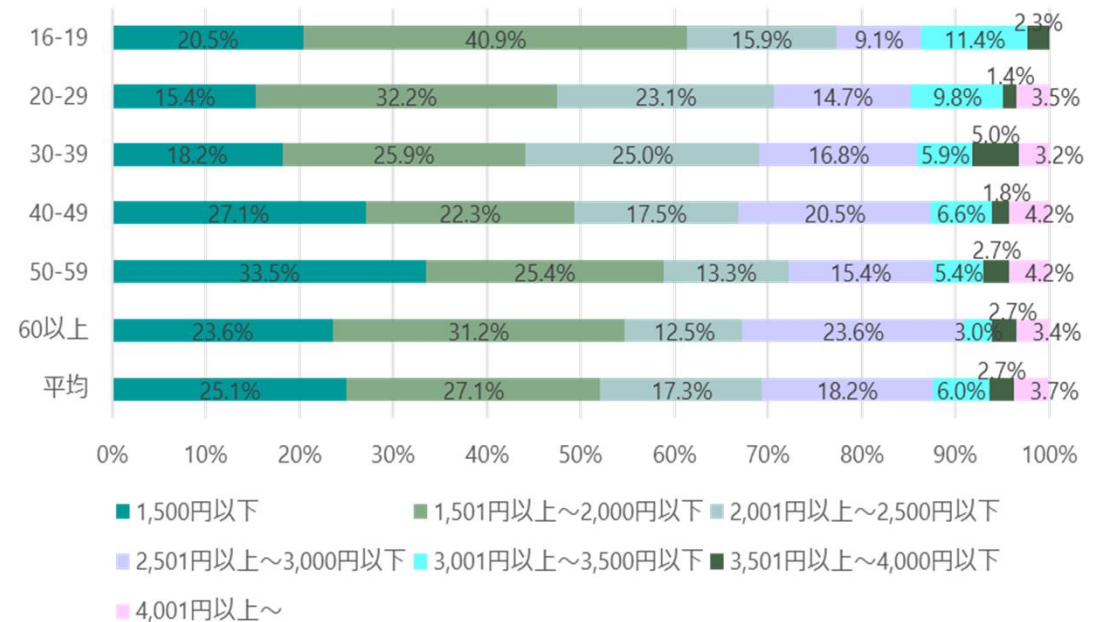
## 4. 二輪車の希望ナンバー制導入の希望購入価格帯

二輪車の希望番号の希望購入価格帯は、2000円以下が52.2%と半数以上である。20代及び30代は1,501円～2,500円以下で半数を超える一方、その他の年代では2,000円以下で半数を超える価格帯を選択している。

希望購入価格帯の割合



希望購入価格帯(年代別)

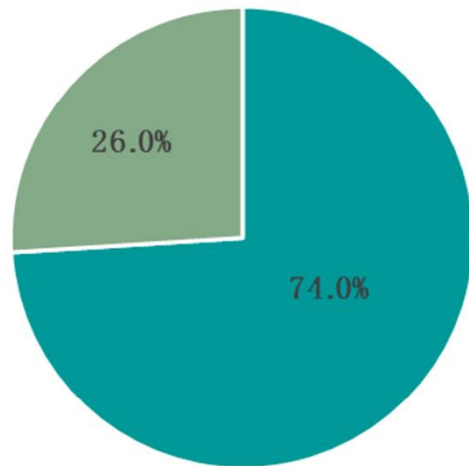


- 1,500円以下
- 2,001円以上～2,500円以下
- 3,001円以上～3,500円以下
- 4,001円以上～
- 1,501円以上～2,000円以下
- 2,501円以上～3,000円以下
- 3,501円以上～4,000円以下

## 5. 二輪車の希望ナンバー制導入の価格設定について

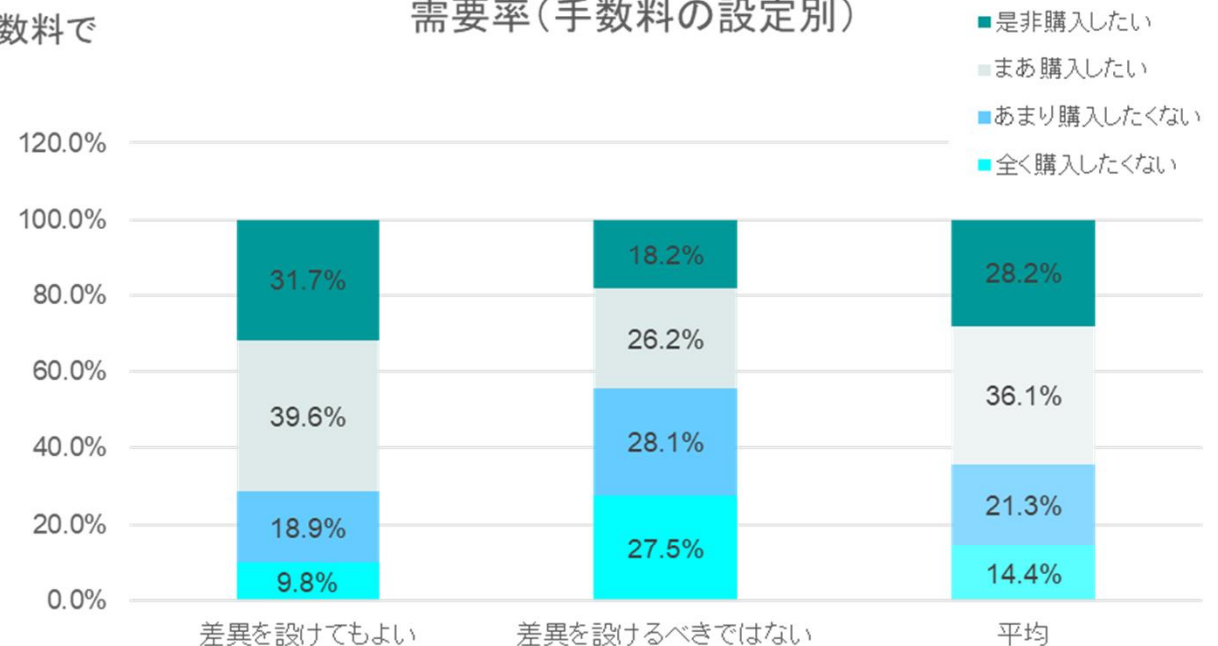
二輪車の抽選番号と一般希望番号の手数料に差異を設けることについては74%が差異を設けてもよいと回答している。

二輪車の抽選対象希望番号手数料と一般希望番号手数料で  
差異を設けることについての是非



■ 差異を設けてもよい ■ 差異を設けるべきではない

需要率(手数料の設定別)



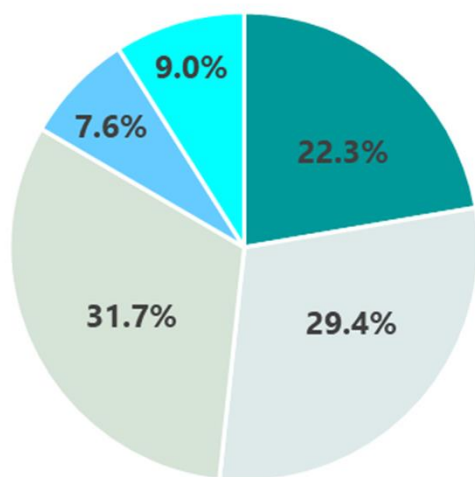
左グラフを3ページ需要率で分類。

「差異を設けても良い」と考える回答者のうち、購入意思のある(是非購入したい、まあ購入したいと回答)回答者は70%以上に対し、「差異を設けるべきではない」と考える回答者は40%程度にとどまった。

## 6. 二輪車の図柄入りナンバープレート制度導入について

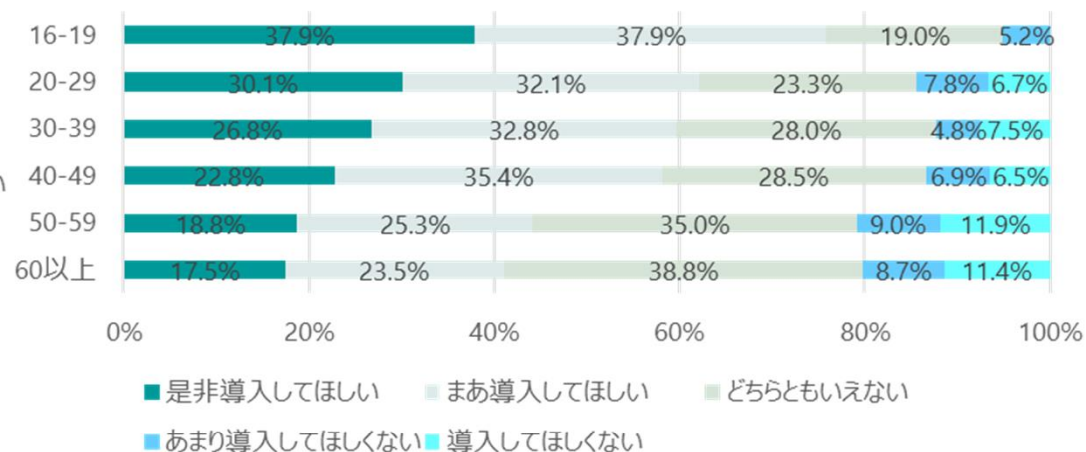
二輪車の図柄入りナンバープレートの制度導入について、51.7%が導入してほしい(是非導入してほしい、まあ導入してほしい、どちらともいえないと回答数の合計)と回答している。

図柄入りナンバープレート制度導入の需要率

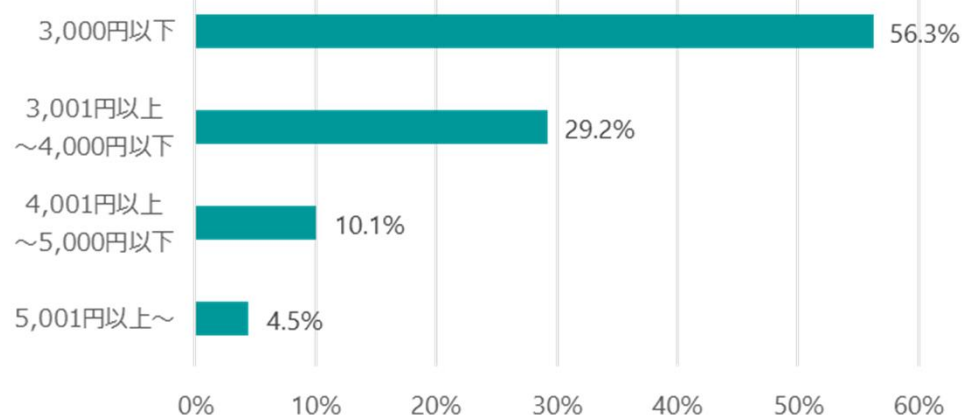


全体		N	%
		2,072	
1	是非導入してほしい	462	22.3%
2	まあ導入してほしい	610	29.4%
3	どちらともいえない	656	31.7%
4	あまり導入してほしくない	157	7.6%
5	導入してほしくない	187	9.0%

二輪車の図柄入りナンバープレート需要率(年代別)



二輪車の図柄入りナンバープレート需要(購入価格帯)



## 7. 二輪車の抽選対象希望番号の当選者の決定方法について

二輪車の抽選対象希望番号の当選者の決定方法については、自動車の抽選対象希望番号と同様の「抽選」という回答が最も多かった。

その次に、「オークション方式」という回答も多く見られた。

また、少数意見の中には、「くじ」、「先着順」、「運転歴」という回答もあり、その他にも、年齢順、車両の登録年数順、申込回数順等の回答があった。

(自由記述式回答)



# 希望ナンバー頒布料金の試算について

令和5年12月20日

一般社団法人 全国自動車標板協議会

## 希望ナンバー頒布料金の試算について

- 二輪車のナンバープレートを頒布している3者(大規模、中規模、小規模)から、ユーザーアンケートの結果による需要量を参考にした頒布料金を試算させたところ。
- その結果、1枚当たり 2,000円~2,300円程度と見込まれる。

※ 但し、製造コストの上昇分やシステム改修経費については、現時点では、不確定であることから、場合によっては、この金額より上昇する可能性がある。